

福島健康被害 その普遍性

相馬中央病院 非常勤医師
東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座 講師
越智 小枝（おち さえ）

2018年1月28日

科学と社会の間にあるもの

- 事実に対する考え方
 - ケーススタディ vs 疫学調査
- 確率に対する考え方
 - 現在 vs 未来
- ニュースに対する考え方
 - 新鮮なネタ vs 普遍的な事実

どちらを重視するかが違うだけで対話ができなくなる

正確な情報とは？

実は科学者だけの常識、
かもしれない。

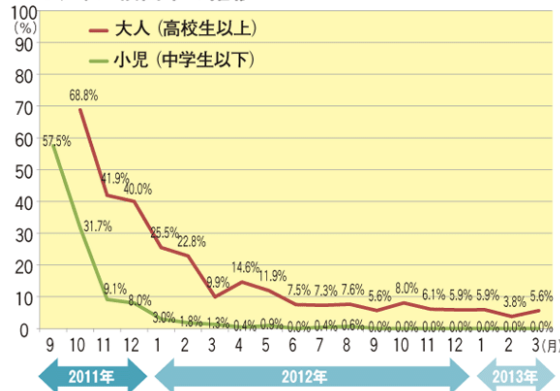
- 数値的に正確な情報(放射線量など)
- 正しい比較(社会リスク・健康リスク比較など)
- **個人の事実もまた「事実」である**

がんは、色々な原因でおきる。

放射線の量 (mSv)	たとえばどのくらい？	同じくらいがんになりやすいもの
100-200	飛行機に7千時間乗る レントゲンを2千500枚とる 2000Bq/kgのしし鍋を9千杯食べる 2μSv/hの外に5.7年立ちっぱなし	野菜不足
200-500	飛行機に2万時間乗る レントゲンを8千枚撮る 2000Bq/kgのイノシシを200頭くらい食べる	肥満 やせ 運動不足 塩分の取りすぎ
2000以上		たばこを吸う 大量飲酒



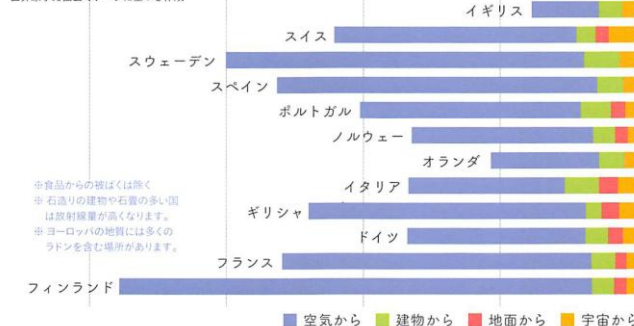
セシウム検出率の推移



※南相馬市立総合病院(写真)での検査結果に基づき作成。
セシウム134またはセシウム137のいずれかまたは両方が検出限界以上の場合を「検出」と定義。

世界の自然放射線による
年間被ばく量

世界原子力協会のデータに基づき作成



これも、「正確な情報」

確率は「事実」か？

「分からないはずなのに手におえているふりをする専門家が一番信用できない」(住民)

→99.99%と100%の格差は、0.01%ではない。

- 現在と未来という超えられない壁の存在

科学的事実と社会的事実



では、何のために事実を知るのか？
福島で起きた健康被害とその学び

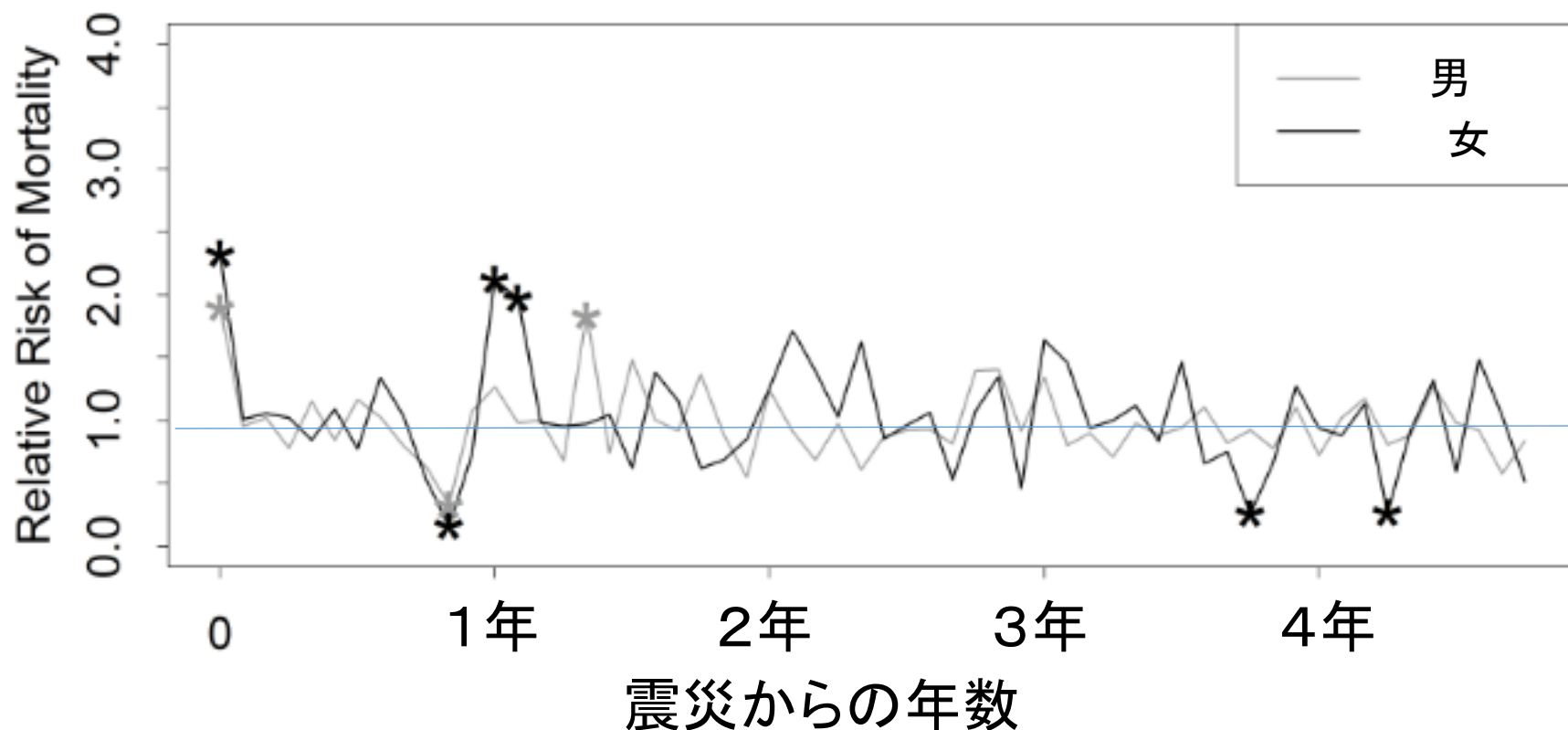
福島健康被害とは…

- 原発事故によって起きた健康被害は、放射能による被害よりもはるかに大きい。
- その多くは
 - 現在進行形である。
 - 世界の被災地に共通する問題である
- しかし、放射能とがんの事ばかり話すことによって
 - 大量の健康被害が見落とされている
 - 風評被害が収まらない
 - 世界に発信できる知恵が忘れられている

福島の「健康復興」を考えることは
世界の健康にもつながる。

相馬市におけるがんの年齢調整死亡率

震災前5年間の平均を1とした値



がん死亡率の増加傾向はみられていない。

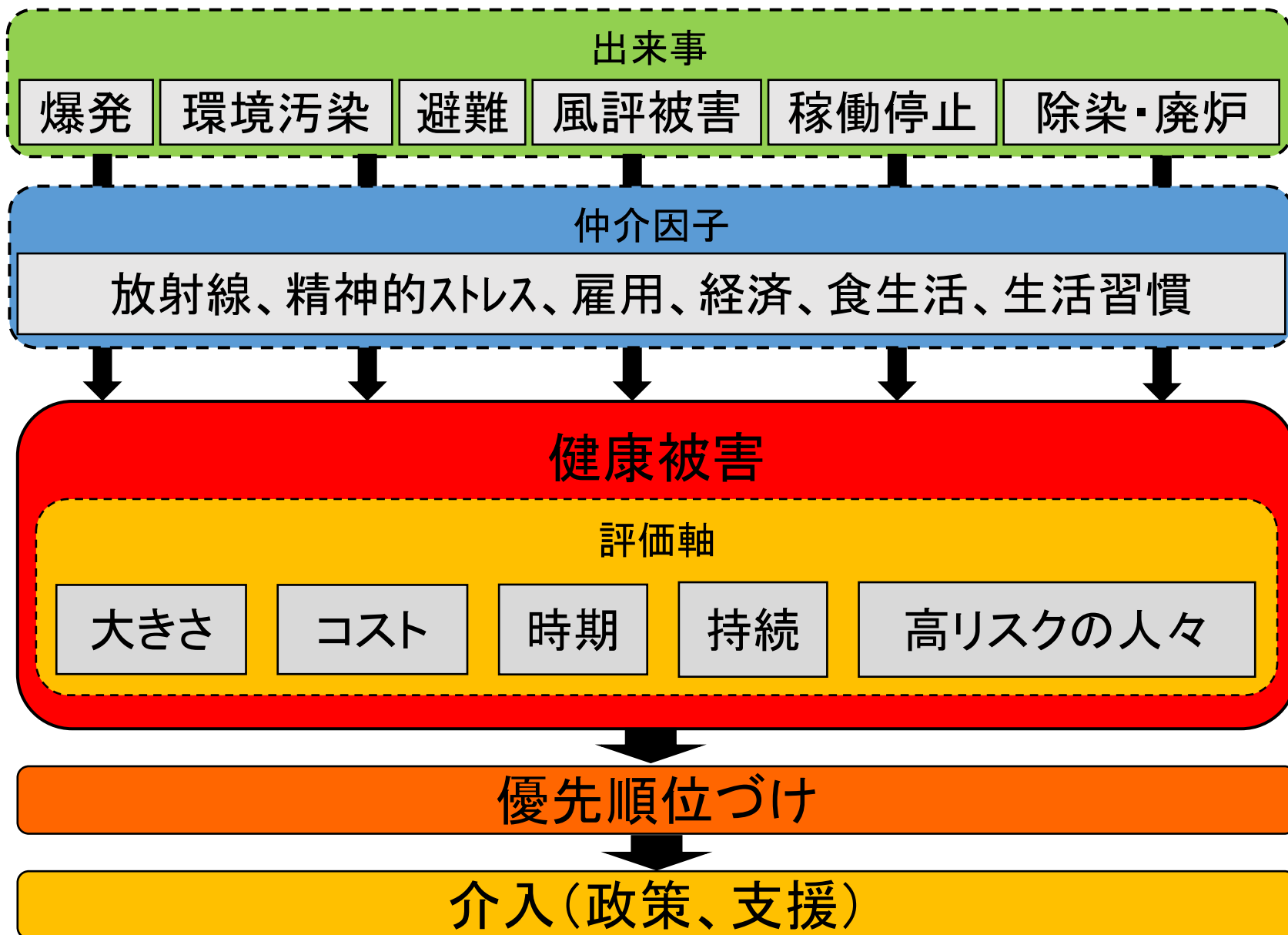
南相馬の早産・低出生体重児の割合

	オッズ比 (震災前を1)	95% CI	P値
早産			
2012年	0.41	0.10–1.68	0.22
2013年	1.02	0.50–2.12	0.95
2014年	0.52	0.21–1.33	0.17
低出生体重児			
2012年	0.69	0.28–1.70	0.43
2013年	0.78	0.40–1.52	0.47
2014年	1.25	0.73–2.12	0.42

震災後も増加していない。

奇形児の数はほぼ0なので、計算できない。

原発事故と健康被害のメカニズム

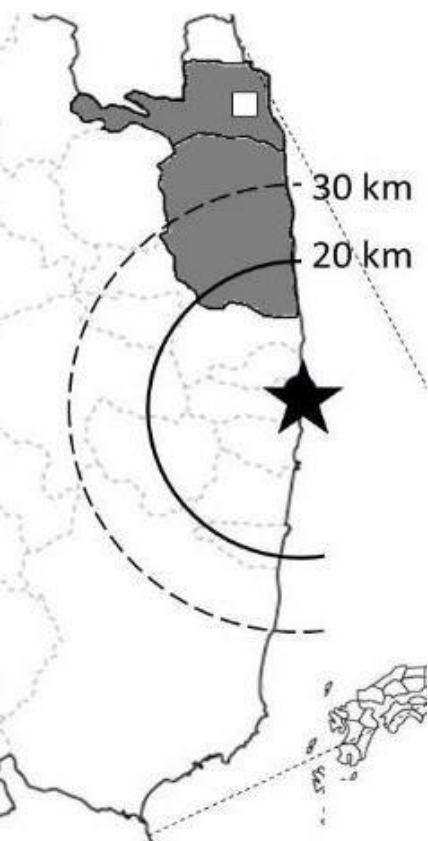


Case 1: 避難区域近辺の健康被害

<20km: 警戒区域

20-30km: 緊急時避難準備区域(屋内退避指示)

30-50km: 計画的避難区域



屋内退避指示: 科学的には正しいが、現実では:

- 移動できる人は全て避難
- 50km圏内の流通はほぼ停止
- 医療資源の流通も停止
- 弱者(患者、独居老人)が取り残される

原発事故の後検死を行った医師によれば:
「家の中で衰弱死(餓死・脱水死)している高齢者が何人もいた。」

これは福島に限らない。

心身限界



逃げ遅れはシリアでも…



At Syria retirement home, elderly left behind by war

2017-01-18 13:52

news24

Breaking News. First.



ハリケーンカトリーナ「安楽死」事件



設備のほとんどが機能しなくなった病院で、助かる見込みのない患者の避難を断念し、モルヒネなどの薬物で死に至らしめた

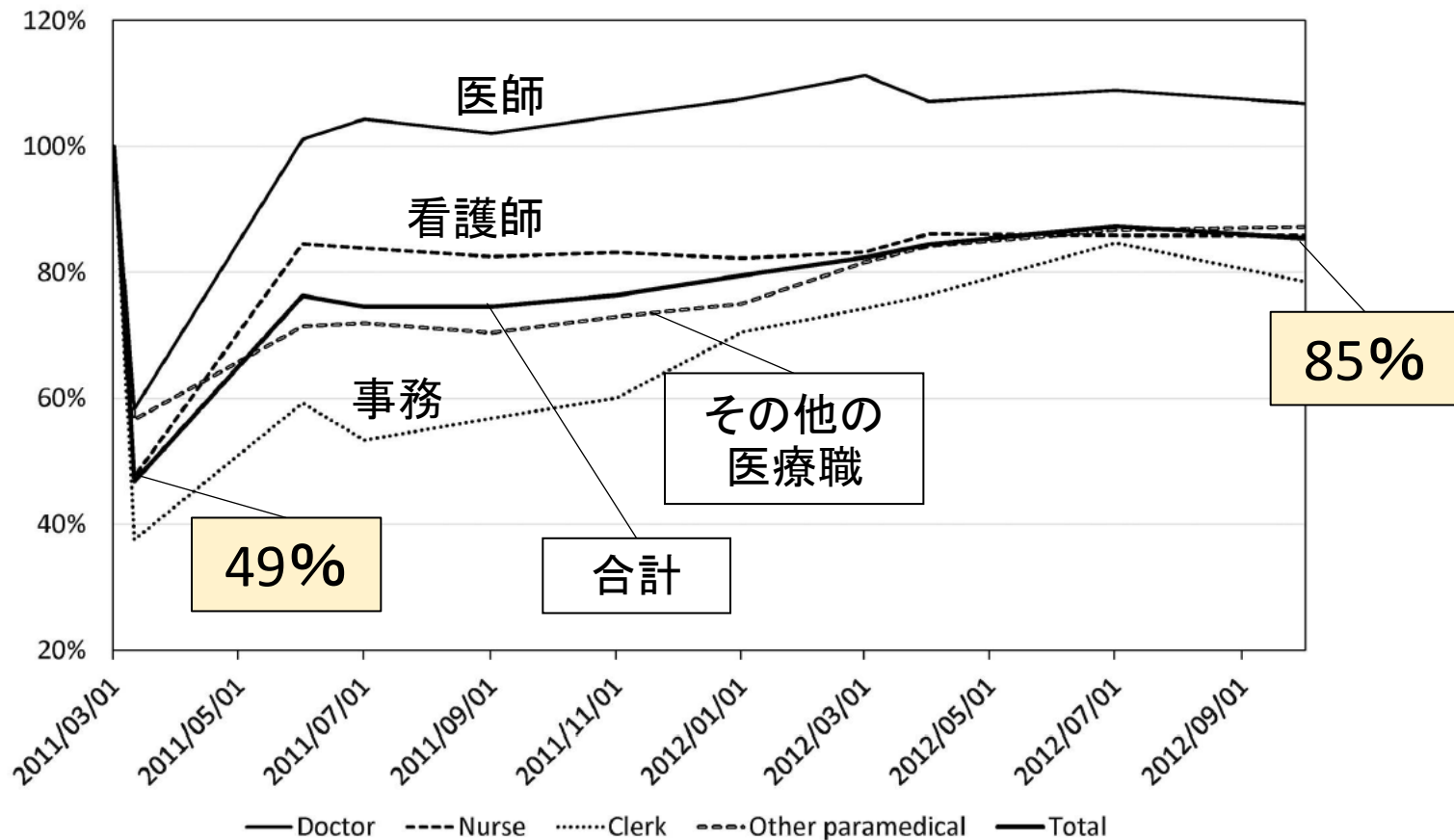


これは、「正義」か？

Case 2. 被災地の医療崩壊

医師以外は長期的に減少

相双地区の医師・看護師数は元々全国平均の50%



エボラ出血熱の流行2014-2015

- 恐怖により物流が途絶
- 医療従事者の死亡・避難
- 医療への不信
- 母子保健の80%、小児のマラリア診療の40%が機能停止
- ワクチン接種率も低下

Armed men attack Liberia Ebola clinic, freeing patients CBC NEWS August 17, 2014, 9:02 AM

Ebola outbreak: Guinea health team killed
BBC NEWS 19 September 2014



Elston GW, et al. Public Health 2017;143:60–70.

Case 3. 除染作業員の健康問題

人手不足のため、
日雇い労働者やホームレスもリクルート
=確率的に健康レベルも低い
(個々人の責任ではない)



REUTERS Dec 30, 2013

Special Report: Japan's homeless recruited
for murky Fukushima clean-up

住環境・労働環境も悪い

→被災地の病院に救急搬送される例が多い



スポーツイベント前にも同じ問題

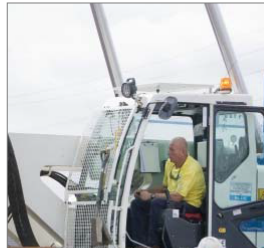
NewStatesman 17 FEBRUARY 2014

400 Nepalese construction workers have died since Qatar won the World Cup bid

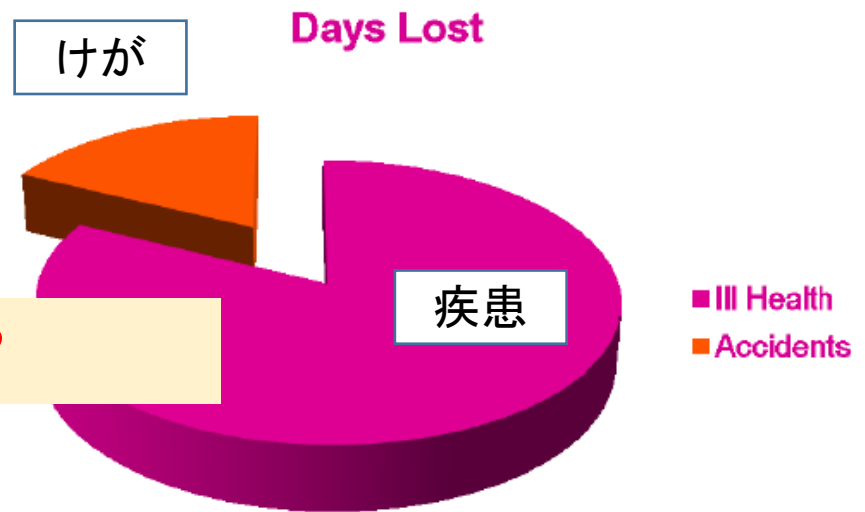
カタールやソチではネパールの作業員が大量に死亡

The Workforce

- Predominantly male, average age 37
- Migrant workers
- Poor lifestyles
- Poor con provider
- Small companies/self employed without benefits packages
 - if they don't work they don't get paid



今の東京では？



London 2012 Learning Legacy Occupational Health

http://www.hsl.gov.uk/media/202194/30_31_duradiamond_%20olympics.pdf



福島 放射能



すべて

ニュース

画像

動画

地図

もっと見る

設定

ツール

約 6,360,000 件 (0.61 秒)

今の風評被害の多くはイメージの「固定化」
によって起きている。

→多くの人は知る必要を感じていない。

福島原発の現状がヤバすぎる！放射能漏れがコントロール不能の原発...
<https://matome.naver.jp/odai/213519753685583901> ▼

2016/11/14 - 福島原発の状況は、東電が発表するのを国民が信用しておらず、放射能漏れが更に進んで
止まらないかと見られています。特に4号機などは、深刻なメルトダウンが起こった...

放射能で入った子供が体感する（福島エイズ） - NAVER まとめ
<https://matome.naver.jp/odai/2134204317511451801> ▼

⑤福島エイズ④情報統制の現状③福島の妊婦、7人中5人がダウン症や奇形児、流産の恐怖②福島の子ど
も被ばく量を政府が隠蔽①福島の放射能で573人が死亡。

福島県放射能測定マップ

fukushima-radioactivity.jp/ ▼

福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、
伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、鏡石町、天栄村、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北
塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町、西
郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三
春町、小野町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町 ...

福島県郡山市、二本松市の放射能汚染がものすごい 魑魅魍魎男 - 阿修羅

www.asyura2.com/17/genpatu48/msg/653.html ▼

2017/09/10 - 投稿 10 件

福島の「普遍化」の重要性

「…ある現実的な体験は、体験として固執する限り、どのような普遍性ももたないし、どのような歴史的教訓も含まない…この体験の即自性を、一つの対自性に転化できない思想は、…どんなちからをももちえないものである。」

吉本隆明

深刻な体験をした人は、体験を買い被るね。…人生は二度読めない。読めるのは思想です。

小林秀雄

一切が相対化され虚無化され、風化してゆくのを避けるためには、極限的な体験の中から一つの核を持ち来って、それを平常心の軸にする智慧があれば十分なのである。

高橋和己

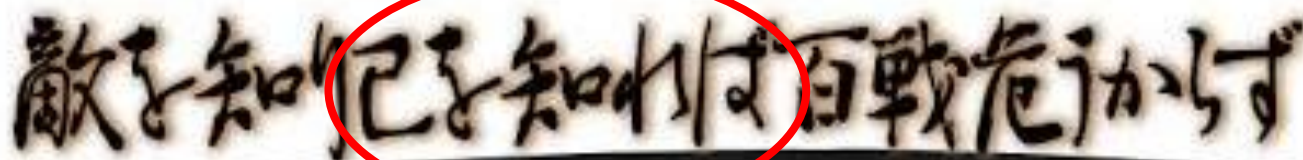
「何度でも読める福島」を作ること
→どんな社会問題にも対応できる力

広島・長崎、エイズ、農薬、豊洲、ワクチン、発達障害、etc..

一番の風評被害対策は…

納得しないこと

「結局福島って…」で終わらず、問い続けること
福島を知るのではなく、普遍性を考えること



敵を知り己を知れば百戦危うからず

自分の中にある「福島」を見つけること
→福島概念化(差別化)が必要

ご清聴ありがとうございました。



相馬市・中村神社